

平成23年度 シラバス

教科名	芸術	科目名	音楽Ⅰ	単位	2	対象クラス	1年選択
授業担当者	千葉 美恵	授業形態 (単独、TT、習熟度別)			単独		
使用教科書・教材等		改訂新版 高校生の音楽Ⅰ					

教科の目標・方針等

音楽の諸活動を通して、生涯にわたり音楽を愛好する心情を育てるとともに、感性を高め音楽の諸能力を伸ばし、豊かな情操を養う。

(道徳指導方針)

合唱活動等を通して他者を尊重する心を育てる。

学期	指導計画	予定時間	主な学習活動と指導目標	評価方法
前期 中間	中学校との関連 校歌を歌う	7	○中学校での学習状況把握 ○高校音楽への導入 ○校歌を覚える	小テスト  歌唱テスト (実技テスト)
	鑑賞	7	○西洋音楽の特徴と音楽史 (中世・ルネサンス・バロック)	感想文 <u>全学期を通し下記に留意</u> ・音楽の諸活動への参加意欲や態度 ・教科書、ノート、筆記用具持参状況 ・プリント、レポート提出状況
	楽典	2	○高音部譜表を読む ○拍とリズム	小テスト 実技テスト
		計 16		
学期	指導計画	予定時間	主な学習活動と指導目標	評価方法
前期 期末	独唱 合唱	6	○ イタリア歌曲、ドイツリート (発音と発声) ○ 日本歌曲 (日本語の美しさやメロディーの美しさを味わう)	歌唱の意欲や態度 実技テスト
	鑑賞	6	○ 西洋音楽の特徴と音楽史 (古典・ロマン) ○ 低音部譜表を読む	感想文、小テスト
	楽典	2		小テスト
		計 14		
学期	指導計画	予定時間	主な学習活動と指導目標	評価方法
後期 中間	歌唱、鑑賞①	7	○ 我が国の伝統音楽を通していろいろな発声について学ぶ	感想文、レポート 実技テスト 小テスト
	鑑賞②	7	○ 西洋音楽の特徴と音楽史 (印象派、近現代) ○ 楽譜の読み方と意味を覚える	感想文 小テスト 小テスト
	楽典	2		小テスト
		計 16		
学期	指導計画	予定時間	主な学習活動と指導目標	評価方法
後期 期末	合唱 鑑賞 楽典 ギターに親しむ	2 4 1 7	○ いろいろな国の楽曲にふれる ○ ミュージカルのビデオを鑑賞 ○ 楽語の読み方と意味を覚える ○ ギターの調弦 演奏可能な曲があれば演奏してみる	実技テスト 感想文 小テスト 楽器の管理や活動への意欲的参加、態度 実技テスト
		計 14		
		予定実施時 数合計60		



平成23年度 シラバス

教科名	芸術	教科名	美術 I	単位	2	対象クラス	1A・1B
授業担当者	高橋政子	授業形態 (単独、TT、習熟度別)			単独		
使用教科書・教材など		高校美術1 (日文) スケッチブック以外は共同使用教材&教具					

教科の目標・方針

基礎的な技術や表現力を身につけ発展させることで、各自が創造の楽しさを味わう。

(道徳基本方針)

各自が制作した作品をお互いに鑑賞することで、他者を尊重する心を育てる。

学期	指導計画	予定時間	主な学習活動と指導目標	評価方法
前期 中間	デザイン 「漢字の感じ」	16	新聞から1cm以上の二文字熟語の漢字を切り抜き、台紙に貼る。それから種類選択し、読みと意味が一致するようにデザインする。	・形成評価 ・絶対評価 (制作過程重視) ・自己評価
学期	指導計画	予定時間	主な学習活動と指導計画	評価方法
前期 期末	絵画 「ガラス瓶を描く」	14	12標準色相の復習と混色練習後、アクリル絵具を使用した三色描画法による淡彩静物画の制作をする。 絵画における空間表現を工夫する。 赤紫・青・黄の混色ができる。 物の形を正確にとらえて表現する。	・形成評価 ・絶対評価 (制作過程重視) ・自己評価
学期	指導計画	予定時間	主な学習活動と指導計画	評価方法
後期 中間	簡単アニメ 「板がえし」 (パタパタ)	16	80×60mm×9枚の板がえしを組み立てた後、9コマの物語や言葉を8種類考えて指定用紙に記入。それから2種類選択して板の裏表に写し12色マーカーや色鉛筆で彩色する。 正確な線の引き方とカッターの使い方をマスターする。	・形成評価 ・絶対評価 (制作過程重視) ・自己評価
学期	指導計画	予定時間	主な学習活動と指導計画	評価方法
後期 期末	木彫 「バターナイフ」	14	使いやすくデザイン的に美しい形をアイデアスケッチ後、工具(のこぎり・小刀・彫刻刀・ドレッサーなど)を使用し、桂材でバターナイフを制作する。工具の安全な使い方を学ぶ。	・形成評価 ・絶対評価 (制作過程重視) ・自己評価